



2024 モトチャレ！！

ルールブック

## 【モトチャレ!!開催コンセプト】

モトチャレ!!は、新たにモータースポーツに挑戦したい方や、これからも永くモータースポーツを続けたいと考える皆様へ、新しい楽しみ方として“イベント”と“レース”を提案いたします。

“いきなりレースに参加するのは怖い”という方には、まずタイムアタックイベントにご参加いただくことをお奨めします。

■タイムアタックイベントは、参加車両のナンバー有無を問いません。  
排気量・気筒数によって3カテゴリーに分け、走行タイムを計測します。  
※カテゴリーは4ページをご覧ください。

■スプリントレースは、小排気量(250cc以下)に限定したマシンのレースです。  
参加車両はエンジンの4スト・2ストを問わず、新旧の様々なマシンで参加できますので、ガレージに眠っているバイクでも参加できます。  
オリジナルマシンの参加も可能で、ロードレーサーフレームにモトクロスエンジンを搭載した車両も参加できますので、是非とも個性的なバイクで参加して下さい。

### 【2023年からの変更点】

- ・HRC GROM Cupを開催いたします。(2023年予告事項)
- ・トランスポンダーの貸出料金を3,300円(税込)に変更いたします。(2023年予告事項)

### 【予告】

- ・チャレBIGクラスは2024年を最終開催年とし、2025年以降は非開催といたします。
  - ・2025年より、満22歳以下、満55歳以上の方のエアバッグ着用を義務といたします。
- 規則や運営に関わるご質問は、大会事務局へお問い合わせください。

### 【大会事務局】

鈴鹿サーキット モータースポーツ課 レース事務局

TEL:059-378-3405

お問い合わせフォーム:<https://mls.mobilityland.co.jp/form/InquiryInformation.aspx?formNo=+m6MXamlcwE=>

## <レース映像使用ガイドライン>

鈴鹿サーキットでは、映像著作権や肖像権の観点から、レース映像(車載カメラ映像等)を動画共有サイトや SNS へのアップロードを禁止させていただいております。

しかしながら、鈴鹿サーキットの 2 輪ロードレースに関わる皆様により多くの楽しみをご提供する環境を整えるため、新たにレース映像使用ガイドラインを設定いたしました。

皆様が楽しくレースを楽しんでいただくため、適切な映像利用にご協力をお願いいたします。

### 1. レース映像の対象

車載カメラ映像およびピット・パドックで撮影した映像

### 2. 利用範囲

個人アカウントでの動画共有サイトおよび SNS 動画掲載

### 3. 禁止事項

- ① 企業・団体アカウントでの動画共有サイトおよび SNS 動画掲載
- ② 広告宣伝活動等
- ③ レース競技判定等
- ④ 他の競技者や競技役員、レース関係者を批判する言動・行為

### 4. 注意事項

- ① 第三者のプライバシーに十分な配慮をすること。
- ② 動画掲載により生じた、あらゆる問題は当事者間で解決すること。
- ③ 車載カメラの取り付け方法は規則に準じること
- ④ 企業・団体アカウントでの動画掲載や広告宣伝活動を行う場合は、有償にてご使用いただけます。(料金は使用用途により異なります。)  
鈴鹿サーキット HP 内 お問い合わせページにて申請してください。
- ⑤ 本ガイドラインは、鈴鹿サーキットの判断にて予告なく変更・改訂をさせていただく場合があります。予めご了承ください。

## 目次

### 【第1章】開催に関する事項

第1条 開催場所	P.4
第2条 主催者／参加申込先／申し込み方法	P.4
第3条 開催日程／参加申込期間	P.5
第4条 開催クラス／参加料	P.6

### 【第2章】参加に関する事項

第5条 参加資格	P.7
第6条 MS共済会	P.7
第7条 参加受理／選手受付	P.8
第8条 車両の検査／ライダーの装備	P.8
第9条 自動計測装置(トランスポンダー)	P.8

### 【第3章】競技に関する事項

第10条 競技規則について	P.10
第11条 競技方法	P.10
第12条 タイムアタッククラスについて	P.10
第13条 公式予選	P.10
第14条 決勝スタート※スプリントレース	P.10
第15条 走行中の遵守事項	P.11
第16条 コースイン/ピットインについて	P.11
第17条 フラッグ全般	P.11
第18条 黄旗区間の走行	P.11
第19条 赤旗表示時の走行	P.12
第20条 白旗表示時の走行	P.12
第21条 ペナルティー	P.12
第22条 抗議	P.12
第23条 リタイヤ	P.12
第24条 レース終了／順位決定	P.12
第25条 シリーズポイント ※CBR250R Dream Cup	P.12
第26条 ピット・パドックの使用について	P.12
第27条 参加者の遵守事項およびマナーについて	P.13
第28条 主催者の権限	P.13

### 【第4章】車両に関する事項

第29条 共通車両規定	P.14
第30条 タイムアタックイベント車両規定	P.15
第31条 スプリントレース車両規定	P.15
第32条 CBR250R Dream Cup ビギナークラス車両規定	P.16
第33条 HRC GROM Cup 車両規定	P.17

## 【第1章】開催に関する事項

### 第1条 開催場所

鈴鹿サーキット 南コース(1.264km)  
三重県鈴鹿市稲生町 7992  
TEL 059-378-3405 (10:00~16:00)

### 第2条 主催者/参加申込先/申込方法

#### ＜主催者/参加申込先＞

鈴鹿サーキット レース事務局  
〒510-0295  
三重県鈴鹿市稲生町 7992  
TEL 059-378-3405 (10:00~16:00)

#### ＜申込方法＞

WEBエントリー(モタスポ.net)にてエントリーを受付する。

【エントリーシステム】 モタスポ.net

【エントリーアドレス】 <https://www1.ms-event.net/szkweb/>

※エントリー期間を過ぎての追加申込については、レイトエントリー期間(エントリー期間終了後5日間)を設定し、事務局が認めた場合にのみ受理しますが追加料金として5,500円(税込)を徴収します。

※レイトエントリー期間を過ぎてのエントリーは如何なる理由でも認めません。

※用紙での申し込みは不可とし、WEBエントリーのみとします。

- 1.参加受理書に同封される誓約書・承諾書に署名・捺印し、選手受付終了までに提出するものとし、誓約書・承諾書の提出が無い場合はレース出走を認めません。
- 2.未成年者(18才未満)のライダーは、誓約書・承諾書に親権者または保護者の署名、実印の捺印と印鑑登録証明書(3ヶ月以内に取得したもの)を各大会提出しなければなりません。  
※親権者または保護者の署名と実印の捺印し適用するレース名が全て記載された「年間未成年者競技会出場誓約書・承諾書」と印鑑証明書の提出により、年間で1通の印鑑証明書の提出で完了させる事ができます。こちらの場合であっても、親権者または保護者の署名と実印が捺印された「誓約書・承諾書」は毎戦提出しなければなりません。
- 3.参加を拒否された申込者に対しては参加料が返還されます。

#### ＜キャンセル規定＞

参加申込後のキャンセルに関する規定は以下の通りとします。

- |                           |                    |
|---------------------------|--------------------|
| ① エントリー期間内                | 1,100 円(税込) ※事務手数料 |
| ② エントリー終了～大会 2 週間前(日曜日)まで | 5,500 円(税込)        |
| ③ 大会 2 週間前(月曜日)～大会当日まで    | 全額(返金なし)           |

※キャンセル料は理由の如何を問わず発生します。感染症に関連するキャンセルも

例外とはなりません。また、キャンセル料の支払いが確認できない場合は、以降の大会への参加受理を拒否する場合があります。また、電話による参加キャンセルは認められません。

下記のお問い合わせフォームを通じて申請してください。

【お問合せフォーム URL】

<https://mls.mobilityland.co.jp/form/InquiryInformation.aspx?formNo=+m6MXamlcwE=>



### 第3条 開催日程/参加受付期間

開催日		5月5日(日)	8月18日(日)	10月20日(日)
参加受付期間		3月19日(火) ～4月2日(火)	7月2日(火) ～7月16日(火)	9月3日(火) ～9月17日(火)
レイトエントリー期間		4月3日(水) ～4月7日(日)	7月17日(水) ～7月21日(日)	9月18日(水) ～9月22日(日)
タイムアタック イベント	チャレ BIG	○	○	-
	チャレ SMALL	○	○	○
	チャレミニ	○	○	○
スプリントレース	モトR	○	○	○
	モトR ミニ	○	○	○
	CBR250R Dream Cup ビギナークラス	○	○	○
	HRC GROM Cup アドバンスクラス・ ルーキークラス	-	○	○

### 第4条 開催クラス/参加料

#### ■タイムアタックイベント

SMSC 会員料金 : 7,000 円(税込)

SMSC 非会員料金: 12,000 円(税込) (ライダー暫定共済会費 2,000 円を含みます。)

※ナンバープレートの有無は問いません。

※上記の参加料と合わせて、トランスポンダー貸出料として **3,300 円(税込)**を請求します。

MY LAPS 社製マイポンダーをお持ちの方に関しては貸出料については不要です。

#### 【タイムアタックイベント(チャレ) クラス区分一覧】

クラス	4st				2st	レーサー
	4 気筒	3 気筒	2 気筒	単気筒	気筒数不問	
チャレ BIG	401cc	451cc～	501cc～	601cc～	251cc 以上	OK
チャレ SMALL	126cc～ 400cc	-	126cc～ 500cc	126cc～ 600cc	86cc～ 250cc	NG
チャレミニ	～125cc				～85cc	OK

※チャレ SMALL クラスにレーサー車両でエントリーした場合、自動的にチャレ BIG クラスへ変更されます。

■スプリントレース(モトR/モトRミニ)/CBR250R Dream Cup ビギナークラス/

HRC GROM Cup アドバンスクラス・ルーキークラス

エントリー料金:13,500 円(税込)

※モトR(250cc)と CBR250R Dream Cup は台数により混走とする場合があります。

※モトRミニ(~125cc)と HRC GROM Cup は台数により混走とする場合があります。

※ナンバーの有無は問いません(CBR250R Dream Cup、HRC GROM Cup は除く)

※上記の参加料と合わせて、トランスポンダー貸出料として 3,300 円(税込)を請求します。

MY LAPS 社製マイポスターをお持ちの方に関しては貸出料については不要です。

【スプリントレース(モト) クラス区分一覧】

スプリントレース	クラス	4st	2st	レーサー
	モトR	126cc~250cc ※単気筒は 300cc まで (MFJ 公認車両に限る)	86cc~125cc	OK
	モトRミニ	~125cc	~85cc	OK
	CBR250R Dream Cup ビギナークラス	CBR250R 南コース 1 周 1'01.000 以上	-	-
	HRC GROM Cup アドバンスクラス・ ルーキークラス	HRC GROM	-	-

## 【第2章】参加に関する事項

### 第5条 参加資格

#### ～1) 参加条件

##### ■タイムアタックイベント

1. 2024年度有効なSMSCライセンス(フル2輪・フルコースライドオンクラブ・ライドオンクラブ・南2輪・南ミニバイク)をお持ちの方。
2. 2024年度有効なMCoMライセンス(ロードコース2輪・北ショートコース2輪)をお持ちの方。
3. 運転免許所持者で、南コースライドオンクラブの走行経験(60分間以上)が2年以内にあり、走行ルールとマナーを理解している方(エントリー時にMS共済会に加入していただきます)。

上記の1～3のいずれかに該当すること。

##### ■スプリントレース/HRC GROM Cup アドバンスクラス・ルーキークラス

4. 2024年度有効なSMSCライセンス(フル2輪・フルコースライドオンクラブ・ライドオンクラブ・南2輪・南ミニバイク)をお持ちの方。
5. 2024年度有効なMCoMライセンス(ロードコース2輪・北ショートコース2輪)をお持ちの方。
6. 当該年度有効なMFJロードレースジュニアライセンス以上(エンジョイは除く)をお持ちの方。

上記の4, 5のいずれかと6に該当すること。

##### ■CBR250R Dream Cup ビギナークラス

7. 2024年度有効なSMSCライセンス(フル2輪・フルコースライドオンクラブ・ライドオンクラブ・南2輪・南ミニバイク)をお持ちの方。
8. 2024年度有効なMCoMライセンス(ロードコース2輪・北ショートコース2輪)をお持ちの方。
9. 当該年度有効なMFJロードレースジュニアライセンス以上(エンジョイ、国際は除く)をお持ちの方。

上記の7, 8のいずれかと9に該当すること。

##### ■アンリミテッドクラス

10. 2017年まで実施しておりましたアンリミテッドクラスに関しましては、2018年より設けていません。ただし「アンリミテッドライダー」としてアンリミテッド規格(後述の車両規則参照)の車両でチャレBIGクラスまたはモトRクラスにご参加いただけます。  
※車両規定に関しましては第4章をご覧ください。

#### ～2) 参加可能なMFJライセンス

- |                            |                    |
|----------------------------|--------------------|
| ■タイムアタックイベント(チャレ)          | MFJライセンス不要         |
| ■スプリントレース(モト)/HRC GROM Cup | ジュニア、フレッシュマン、国内、国際 |
| ■CBR250R Dream Cup ビギナークラス | ジュニア、フレッシュマン、国内    |

#### ～3) ピットクルーを最低1名必ず登録してください。

ライダーはピットクルーを兼務できますが、同クラスに参加されるライダー同士の兼務はできません。ピットクルーはMS共済会に加入してください。ピットクルー登録は、最大2名までです。MFJピットクルーライセンスの有無は問いません。

#### ～4) 未成年のライダー(満18歳以下)の出場につきましては第2条2に準拠します。

### 第6条 MS共済会

MS共済会は、年間加入もしくは暫定加入してください。

#### ～1) SMSC会員もしくはMCoM会員は年間加入として登録されます。

#### ～2) 暫定共済会は、開催週の特別スポーツ走行より有効です。

・ライダー……2,000円　ピットクルー……500円



## 第7条 参加受理・選手受付

- ～1) 参加申込が正式に受理された参加者には、参加受理書(もしくはメール連絡)が送られます。  
参加者は事前にその資料を必ず確認してください。
- ～2) 参加者は当日に行われる選手受付を済ませてください。  
選手受付時に次のものを提示もしくは提出が必要です。
- MFJライセンス/SMSC(MCoM)ライセンス
  - 参加受理書
  - 参加誓約書
  - 車両仕様書
- ※車両仕様書は 1 車両につき 1 枚、チャレクラス・モトクラス共に必要となります。

## 第8条 車両の検査・ライダーの装備

※MFJ 国内競技規則に準じて運用されます。

- ～1) 車検は、公式車検場への持ち込み検査となります。下記を提示・提出してください。
- ・車両(イベント、レースを走行できる状態の車両)
  - ・車両仕様書(1 車両につき 1 枚必要)
- ～2) 車両検査の際、ライダー装備品も検査します。
- ①ヘルメット:スプリントレースは MFJ 公認フルフェイスヘルメット。  
タイムアタックイベントは JIS 規格または旧 JIS 規格 C 種フルフェイスヘルメットも可
  - ②ヘルメットリムーバー
  - ③ブーツ・グローブ
  - ④レーシングスーツ(MFJ 公認レーシングスーツを推奨。)
  - ⑤脊柱プロテクション【CE 規格「EN1621-2(Level1 または Level2)」適合品の着用を推奨する。】
  - ⑥チェストガード 【CE 規格「EN1621-3(Level1 または Level2)」適合品の着用を推奨する。】
  - ⑦エアバッグ式プロテクション(推奨)
- ※装備品については MFJ 国内競技規則に準じます。  
※エアバッグ式プロテクション、ならびにエアバック機能付きレーシングスーツの使用を推奨します。  
※上記規則をクリアした装備品であっても、危険と判断される損傷や改造が認められた場合は  
車検不合格となる場合があります。  
※脊柱プロテクション及びチェストガードは CE 規格「EN1621-3(Level1 または Level2)」  
適合品の着用を推奨します。

### 【予告】

2025 年より、満 22 歳以下、満 55 歳以上の方のエアバッグ式プロテクションの着用を義務といたします。

- ～3) 車載カメラの装着を希望する参加者は下記項目に同意の上、エントリー時に申請してください。  
申請は WEB エントリーフォーム内にあるチェック欄にて必ず行ってください。

#### ＜カメラ搭載誓約文＞

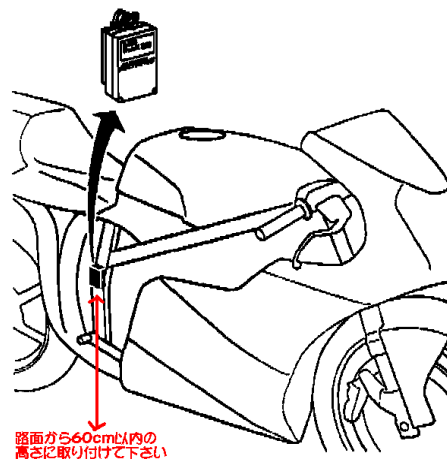
- 車載カメラを使用する場合、以下の内容を誓約することが出来る者のみがカメラ搭載を許可されます。
- ・本規則書の冒頭に記載の<レース映像使用ガイドライン>を遵守すること。
  - ・車載カメラを競技車両に固定し、落下防止のワイヤリングを施した状態で車検を受けること。  
車検員から取り付け方法の修正を指示された場合はその指示に従い修正すること。  
修正指示に従えない場合は、車載カメラを取り外すこと。
  - ・車両回収及び車両撤去時において、万が一車載カメラが破損、また紛失した際も、  
その当事者や主催者に一切の賠償責任は問わないこと。
  - ・上記の誓約に違反した場合は、主催者の科す罰則等に従うこと。車載カメラ使用の申請は、  
参加申込時に申請すること。また車載カメラを搭載する場合は車載カメラを取り付けた状態で  
公式車検を受けなければならない。車載カメラは車体に安全上確実な方法で取り付けること。

## 第9条 自動計測装置(トランスポンダー)

- ～1)参加者は、自身で所有するMY LAPS 社製マイポンドーを使用すること。  
主催者が用意するトランスポンダーを使用する場合、貸出料として **3,300 円(税込)**が徴収されます。  
参加申込み時にマイポンドーのトランスポンダー番号、貸出利用有無の申請を行うこと。  
※MY LAPS 製マイポンドーを所持し使用の場合は、貸出料は不要です。
- ～2)貸出用トランスポンダーとマイポンドーを同時に取り付けての使用は禁止です。
- ～3)参加者は、使用するマイポンドーが走行中、常に計測できる状態に機能させる責任を負います。  
マイポンドーに不具合が生じた場合、改善するか主催者の用意する貸出用トランスポンダーを取り付けなければ参加が認められません。
- ～4) 貸出用トランスポンダーを使用し、万一破損、紛失した場合は、理由の如何を問わず  
1 個につき **66,000 円(税込)**が主催者より請求されます。

### 【注意】

取付位置、方法によりタイム計測が出来ない場合があります。



## 【第3章】 競技に関する事項

### 第10条 競技規則について

～1) 本規則書に準じて運営します。その他の競技規則については、鈴鹿サーキットロードレース統一特別規則書ならびにMFJ国内競技規則に沿って運営します。

※CBR250R ビギナークラス、HRC GROM Cup は CBR250R Dream Cup 技術仕様、HRC GROM Cup 技術仕様準拠で運営します。

■CBR250R Dream Cup 技術仕様

<https://www.honda.co.jp/HRC/event/cbr250dreamcup/regulation/>

■HRC GROM Cup 技術仕様

<https://www.honda.co.jp/HRC/event/hrcgromcup/regulation/>

### 第11条 競技方法

#### 【チャレクラス】タイムアタックイベント

～1) 進行の詳細は公式通知またはライダーズブリーフィングにて通達されます。

～2) タイムアタックイベントの走行時間 1 枠あたりの台数は最大 27 台とします。

#### 【モトクラス】スプリントレース

～3) 参加台数の少ないクラスは混走とする場合があります。

～4) 混走レース選抜方法

公式車検を合格した各クラスの参加台数比率により、各クラスの決勝出場台数を決定します。

#### 【CBR250R Dream Cup ビギナークラス】

～5) 参加台数が少ない場合、モト R(250ccレース)と混走とする場合があります。

#### 【HRC GROM CUP アドバンスクラス・ルーキークラス】

～6) アドバンスクラスとルーキークラスは混走とします。

～7) 参加台数が少ない場合、モト R ミニと混走とする場合があります。

### 第12条 タイムアタッククラスについて

～1) 各セッション走行時間は 10～15 分間とします。

～2) タイムアタック 2 回目は原則、エンジンをかけずに車両をコースへ押し出しグリッドに整列してください。

グリッド上でのタイヤウォーマーは余熱を含めて使用不可とします。

(グリッド上でのリアスタンド・パラソル使用可)

※ピットスタートを選択する場合、事前に大会事務局へ申告してください。

### 第13条 公式予選 ※スプリントレース/CBR250R Dream Cup ビギナークラス/ HRC GROM Cup アドバンスクラス・ルーキークラス

～1) 公式予選は必ず出走しなければなりません。出走が不可能な場合、大会事務局へ事前に連絡してください。

～2) レースの決勝出場台数は最大 27 台とします。

～3) エントリー台数が決勝出走台数を上回る場合、コンソレーションレースを開催する場合があります。

### 第14条 決勝スタート ※スプリントレース/CBR250R Dream Cup ビギナークラス/ HRC GROM Cup アドバンスクラス・ルーキークラス

～1) 決勝グリッドは予選の結果により決定します。

～2) スタート進行の詳細はライダーズブリーフィングにて通達されます。

～3) スタート方法はクラッチスタートとします。

～4) コントロールタワーと 1 番ピット間のコースインゲートにてスタート前チェックを受け、サイティングラップ開始の合図でコースインし、コースを 1 周してグリッドに着いてください。サイティングラップに参加できない場合は、ピットレーン後端より車両をコース上へ押し出してグリッドに着いてください。

～5) グリッドは最前列を 3 台とし、以下各 3 台ずつに 9 列で配列されます。

グリッド上でのタイヤウォーマーは余熱を含めて使用不可とします。

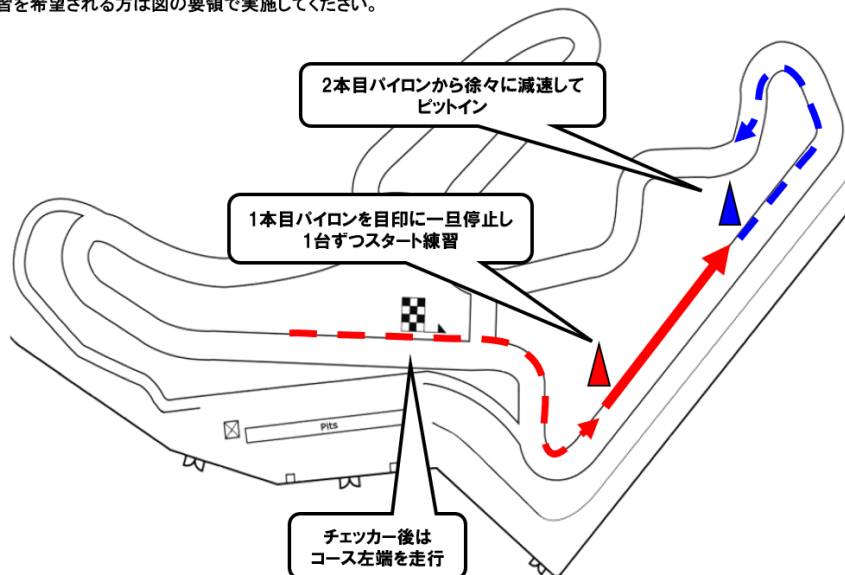
なお、グリッド上へのリアスタンドおよびパラソルの持ち込みは可能です。

- ～6) オフィシャルの指示によりエンジンを始動してください。
- ～7) スタートオフィシャルのグリーンフラッグの振動表示によりウォームアップラップを開始してください。ウォームアップラップを行えない場合は、ピットスタートとします。
- ～8) 再びグリッドに戻り、全車グリッド整列完了後にレッドライトが点灯します。
- ～9) レッドライト点灯後、2～5 秒間点灯され、レッドライトが消灯された時点でスタートとなります。
- ～10) スタート違反のライダーには「RIDE THROUGH」の文字の下に車両ナンバーを付した黄色地に黒文字のボードが提示され、ライドスルーペナルティーが科せられます。  
(競技結果にタイム加算の場合もある)

## 第 15 条 走行中の遵守事項

- ～1) 走行中オフィシャルが、違反・妨害行為(スポーツマンシップに反する行為)とみなした場合該当ライダーには、ペナルティーが科されます。
- ～2) コースでは如何なる場合も逆走は禁止されます。但しオフィシャルの指示があった場合は除きます。
- ～3) スタート練習は公式予選終了後のみ行うことができます(スプリントレース/ CBR250R Dream Cup ビギナークラス/ HRC GROM Cup アドバンスクラス・ルーキークラス参加ライダーのみ)。  
こちら以外のスタート練習は不可とします。  
スタート練習を行う参加者は一本目のパイロンを目印に一旦停止し、一台ずつスタート練習を行います。その後二本目のパイロンを目印に徐々に減速しピットインします。スタート練習はチェッカー後からコースの左側を走行し行ってください。詳細は下図を参照してください。

【スプリントレース予選終了後のスタート練習について】  
※練習を希望される方は図の要領で実施してください。



## 第 16 条 コースイン・ピットインについて

- ～1) コースインの際は確実に後方確認し、バックストレート中間までコース右端を走行し、後続車の妨げとにならないように注意してください。ピットインする際は 15R(シケイン)手前より走行ラインをコース右端に取り、手を挙げるなど後続車両に合図し、安全を確認してピットインしてください。
- ～2) ピットレーンの速度は 30km/h を目安に安全走行を行ってください。

## 第 17 条 フラッグ全般

- ～1) ライダーは掲示されるフラッグ・シグナルを確認する義務を負います。見落としがないよう注意してください。フラッグを無視したライダーにはペナルティーが科されます。

## 第 18 条 黄旗区間の走行

- ～1) 黄旗提示区間は、コース上に転倒や障害物等の何らかの障害があることを意味します。前方の障害物を避ける為、細心の注意を払い安全に走行して下さい。
- ～2) 黄旗表示地点から転倒車両または障害物等がある現場までは、減速して追い越し禁止です。

## 第 19 条 赤旗表示時の走行

- ～1) レース中に重大事故等が発生した場合に中断となり、その時点から追い越し禁止となります。  
安全な速度で走行し、直ちにピットインして下さい。

## 第 20 条 白旗表示時の走行

- ～1) レース中に緊急車両(救急車等の介入)が走行する場合があります。  
最大限に注意し、余裕を持って追い越しを行って下さい。

## 第 21 条 ペナルティー

- ～1) コース上、ピットレーンでのルール・マナー違反行為には、競技監督の判断により競技中または競技結果に罰則が科されます。

## 第 22 条 抗議

- ～1) 抗議できる権利はライダーのみが有します。

## 第 23 条 リタイヤ

- ～1) リタイヤする場合は当該ライダー本人もしくはチーム代表者が大会事務局に報告して下さい。

## 第 24 条 レース終了/順位決定

- ～1) 各レース 1 位がチェッカーフラッグを受けてから 2 分が経過した段階でレースを終了します。  
2 分以内にチェッカーを受けられない場合は完走と認められません。  
～2) 順位は周回数の多い順に決定されます。  
～3) 同周回の順位決定はチェッカーを受けた順によって決定します。  
～4) 同着と判定された場合は、レース中のベストラップによって順位を決定します。  
～5) 賞典は下記の通りとします。

賞典	対象	内容
タイムアタックイベント(チャレ)	各クラス 1 位	正賞
スプリントレース(モト)	各クラス 1～3 位 ※1	正賞
アンリミテッド・ファステスト	アンリミテッドライダーとしてタイムアタックイベントに出場したエントラントの中でファステストラップを記録したライダー	賞品(メダル)
アンリミテッド・ウィナー	アンリミテッドライダーとしてスプリントレースに出場したエントラントの中で上位 3 位に入賞したライダー	賞品(メダル)
ルーキー・オブ・モトチャレ	各大会に出場した初出場ライダーの中から 1 名	賞品(メダル)
ライダー・オブ・ザ・デイ	すべての出場ライダーの中から 1 名	賞品(メダル)

※各賞典に対する副賞は設定しません。

※1:HRC GROM Cup のアドバンスクラスとルーキークラスはそれぞれのクラス 1～3 位が正賞の対象です。

## 第 25 条 シリーズポイント

- ～1) CBR250R Dream Cup ビギナークラスおよび HRC GROM Cup は MFJ 国内競技規則に基づきポイントが付与されます。  
※モトチャレ!!内のシリーズポイントとなります。

## 第 26 条 ピット・パドックの使用について

- ～1) 火気使用は禁止です。  
～2) ピット・パドックエリアは禁煙エリアとします。喫煙は灰皿のある喫煙場所を使用してください。  
～3) 場内の道路は制限速度を守り、2 輪車で移動する際はヘルメットを装着してください。

- ～4) 場内路、パドックではテスト走行を行わないでください。不必要なエンジンの空吹き、急発進ブレーキテストなどの行為は禁止です。
- ～5) 大会事務局の許可なくピットの占有、パドックの場所取り(ガムテープ、タイヤ、ロープ等)をしてはいけません。
- ～6) 大会期間中ならびにスポーツ走行において、産業廃棄物(タイヤ、バッテリー、カウル等)の不法投棄は禁止です。大会終了後、ならびにスポーツ走行終了後は必ず、各自・各チームの責任において処分してください。なお違反した場合は、該当チーム・ライダーに対して次回参加に対し罰則を科します。
- ～7) 大会開催期間中、南コースエリア(南コースピット、西パドック)での電動キックボード、オートバイ、スクーター等のエンジン付車両(電動モーター車含む)の使用は安全上の理由により禁止します。

## 第 27 条 参加者の遵守事項・マナーについて

- ～1) すべての参加者は、スポーツマンシップに則り行動しなければなりません。
- ～2) 参加代表者は自身の行動はもちろん、自チームのライダー、ピットクルーなど自身の参加に関わるすべての者に、すべての法規および規則、マナーを遵守させる責任をもたなければなりません。
- ～3) 参加者は競技会期間中、競技オフィシャルの指示に従わなければなりません。
- ～4) 賞典受け取りは当該レース決勝日中に行ってください。決勝日中の受け取りがない場合、賞典の受け取り権利を放棄したものとみなされ、大会事務局は賞典を廃棄・処分することができます。なお、後日送付等の対応は行いません。

## 第 28 条 主催者の権限

主催者は次の権限を有するものとします。

- ～1) 参加申込の受付に際してその理由を示すことなく、参加者、ライダー、ピットクルーを選択あるいは参加を拒否することができます。
- ～2) チーム名が公序良俗に反する場合、公式プログラム・結果表への記載の拒否、または変更を命じることができます。
- ～3) 競技監督が必要と認めた場合、ライダーに対し指定医師による健康診断書の提出を求め健康上の理由により競技出場の可否を最終的に決定することができます。
- ～4) ゼッケンの指定、ピットの割り当て等にあたり、各参加者の優先順位を決定することができます。
- ～5) 止むを得ない理由により、公式プログラムの作成に間に合わなかったライダーの登録または変更について許可することができます。
- ～6) すべての参加者、ライダー、ピットクルーの肖像権およびその参加車両の音声、写真、映像など、報道、放送、放映、出版に関する権限を有し、この権限を第三者が使用する事を許可できます。
- ～7) 公序良俗に反した参加者に対して、選手受付後であっても参加を拒否することができます。
- ～8) 主催者は、参加代表者、ライダーおよびその参加に関わる全ての者が下記に該当する言動を行った場合、参加代表者、ライダーおよびその参加に関わる全ての者に対して参加拒否を含む罰則を課すことができます。
  - ①暴力行為、威圧的・侮辱的言動  
例:サーキット内外での暴力的、威圧的な言動
  - ②法律に違反する行為  
例:パス/駐車券の加工・偽造・不正使用、ピット内タバコ・ストーブ等火気取扱い違反、交通違反等
  - ③マナーに反する行為  
例:パドック内駐車違反、暴走行為等
  - ④その他、レースの秩序やモータースポーツの社会的価値・意義を損なうと判断される行為

## 【第4章】車両に関する事項

### 第29条 共通車両規定

下記の項目、ならびに各カテゴリーの仕様に適合していることが必要です。

#### ①ブレーキ

・前後独立して作動するもので、それぞれ有効な制動力を備えていなければなりません。

#### ②保安部品の取り外し

・ナンバーを有する車両の場合、ヘッドライト・ブレーキランプの取り外しは認められません。

・灯火類には必ず全体にテーピングを行ってください。

・ウインカー・バックミラーの取り外しは可、サイドスタンドは取り外しを推奨します。

・バックミラーを取り外さない場合はミラー面全体にテーピングを施してください。

・カウルの固定に関与する部分でミラーを取り外す場合、ミラー取り外し前と同じようにカウルの固定が行われるよう対策を講じてください。

・ナンバーを有しない車両の場合は、上記を問いません。

#### ③ワイヤーロック

・ドレーンボルトおよびオイルフィルターエレメントへのワイヤーロックを施してください。

#### ④タイヤ

・各カテゴリーの車両規定を参照してください。(13 ページ、14 ページ)

#### ⑤ナンバープレート(ゼッケン)

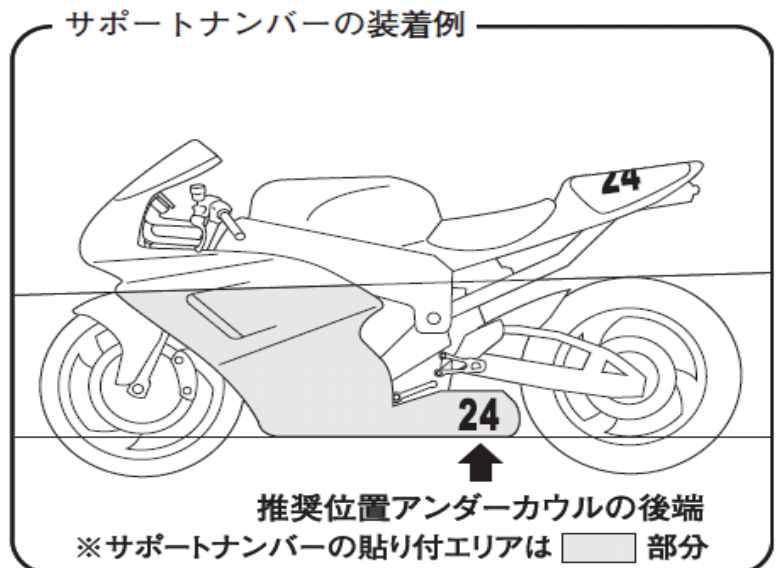
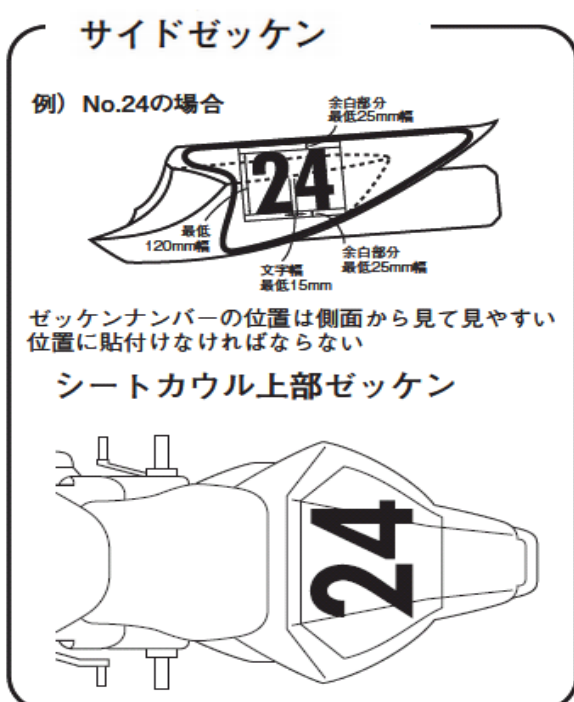
・ゼッケンは車両の前面(ヘッドライト付近)と左右側面(シートまたはシートカウル後方部付近)の3箇所に貼付しなければいけません。

※ゼッケンは大会当日までに各自が準備してください。

※数字の最低寸法は下記のとおりとします。

#### 【ゼッケンナンバーの最低寸法】

	高さ(最低)	幅(最低)	太さ(最低)	間隔(最小)
フロントナンバー	140	80(1のみ25)	25	15
サイドゼッケン	120	60	25	25



## 第 30 条 タイムアタック車両規定

### ～1) 仕様

車両の改造範囲は第 28 条 共通車両規定に適合していることとします。

**フレームタイプがアンダーボーンタイプの車両(スクーターなど)は走行できません。**

### ～2) クローズドブリーザーシステム (推奨)

エンジンブリーザー・ギアボックスブリーザーからのオイルを受けるキャッチタンクはエアクリーナーボックスが兼ねるものも可とします。

### ～3) タイヤ

・アンリミテッドライダー：指定なし。

・その他のクラス：スリックタイヤ NG、レインタイヤは OK。

※競技結果にタイヤの優劣は配慮されません。車両特性、路面コンディションを把握し熟考の上、タイヤを選択してください。

※自走にて参加される方は、公道走行が可能なタイヤでご参加ください。

### ～4) タイヤウォーマー

・ピット・パドック内では使用可能ですが、グリッド上、及びピットレーン上における使用は余熱を含めて認められません。

### ～5) ナンバープレート及びゼッケンナンバープレートは、フロントと両サイドの3 箇所を取付けてください。

・ゼッケンカラーは蛍光色以外の対称色であれば自由とします。

・オフィシャルから認識されやすい書体を選択してください。

## 【タイムアタックイベント クラス区分と車両規定一覧】

タイムアタックイベント	クラス名称	4st				2st	レーサー	ホイール	タイヤ	ゼッケン色	アンダーカウル
		4 気筒	3 気筒	2 気筒	単気筒	気筒数不問					
	チャレ BIG	401cc ～	451cc ～	501cc ～	601cc ～	251cc ～	OK	13 インチ以上	スリック NG レイン OK	指定なし	推奨
	チャレ SMALL (旧チャレ 3.4)	126cc ～ 400cc	-	126cc ～ 500cc	126cc ～ 600cc	86cc～ 250cc	NG				
	チャレミニ	～ 125cc				～85cc	OK				
	アンリミテッドライダー	排気量指定なし(走行区分はチャレ BIG) 南コース 1 周 0' 57.999 以下のライダーは 申告すれば右記の車両規則で参加可能 この場合正賞の対象外となるが、 「アンリミテッド・ファステスト」の対象となる					OK	指定なし	スリック OK		

※フレームタイプがアンダーボーンの車両は走行不可。

※上記クラス区分に合致しない車両での参加については大会事務局までお問い合わせください。

(お問い合わせ先は 1 ページに掲載されています。)

## 第 31 条 スプリントレース車両規定

### ～1) 仕様

車両の改造範囲は第 28 条 共通車両規定に適合していることとします。

**フレームタイプがアンダーボーンタイプの車両(スクーターなど)は走行できません。**

### ～2) クローズドブリーザーシステム(推奨)

・エンジンブリーザー・ギアボックスブリーザーからのオイルを受けるキャッチタンクはエアクリーナーボックスが兼ねるものも可とします。

### ～3) 重量

・最低重量は制限しません。



- ～4) タイヤ  
 ・アンリミテッドライダー：指定なし。  
 ・その他のクラス：スリックタイヤ NG、レインタイヤ OK。  
 ※競技結果にタイヤの優劣は配慮されません。車両特性、路面コンディションを把握し  
 熟考の上、タイヤを選択してください。
- ～5) タイヤウオーマー  
 ・ピット・パドック内では使用可能ですが、グリッド上、及びピットレーン上における使用は  
 余熱を含めて認められません。
- ～6) ゼッケンナンバーまたはゼッケンプレートは、フロントと両サイドの3箇所を取り付けてください。  
 ・ゼッケンの文字色およびゼッケンプレートの色は蛍光色以外の対称色であれば自由とします。  
 ・オフィシャルから認識されやすい書体を選択してください。

【スプリントレース クラス区分と車両規定一覧】

クラス名称	4st	2st	レーサー	ホイール	タイヤ	ゼッケン色	アンダーカウル
モトR	126cc～250cc ※単気筒は300ccまで (MFJ公認車両に限る)	86cc～ 125cc	OK	13インチ 以上	スリック NG レイン OK	指定なし	推奨
モトRミニ	～125cc	～85cc	OK	12インチ 以下	スリック NG レイン OK	指定なし	推奨
CBR250R Dream Cup ビギナークラス	CBR250R 南コース1周1'01.000以上	-	別途規則 あり	別途規則 あり	指定タイヤ	白地 黒文字	必須
HRC GROM Cup	HRC GROM	-	別途規則 あり	別途規則 あり	指定タイヤ	黒字 白文字	必須
アンリミテッドライダー	4st250cc以下/2st125cc以下 (走行区分はモトR) 南コース1周0'57.999以下のライダーは 申告すれば右記の車両規則で参加可能 この場合正賞の対象外となるが 「アンリミテッド・ウィナー」の対象となる		OK	指定なし	制限なし	指定なし	推奨

※フレームタイプがアンダーボーンの車両は走行不可

第32条 CBR250R DreamCup ビギナークラス車両規定

ホンダ CBR250R(2010年以降の主催車が認める車輛)の市販車、及びスポーツベース車に  
 限定されます。

- ～1) ナンバープレートの地色および数字の色は、白地に黒文字
- ～2) タイヤ規定  
 タイヤは下記の指定タイヤに限られます。  
 ダンロップ SPORTMAX α-13SP(Hレンジ)  
 レーシングレインタイヤの使用を認め、使用可能なタイヤを以下に記します。  
 ダンロップ フロント KR189  
 リア KR389

- ～3) タイヤウオーマー  
 ピット・パドック内では使用可能ですが、グリッド上、及びピットレーン上における使用は  
 余熱を含めて認められません。

- ～4) オイルフィルターカバー  
 取付ボルトのワイヤーロックを施して下さい  
 上記を除いて CBR250R DreamCup 技術仕様に準じます。

<https://www.honda.co.jp/HRC/event/cbr250rdreamcup/regulation/>

### 第 33 条 HRC GROM Cup 車両規定

ホンダ GROM(2016 年以降の主催者が認める車輛)の市販車、および HRC レースベース車に限定される。

※主催者公認車両=HRC レースベース車を基本に一般市販車、他仕向け地車両(輸入車)で主催者が協議参加を認めた車両。

～1) ナンバープレートの地色および数字の色は、黒地に白文字

～2) タイヤ規定

タイヤは下記の指定タイヤに限られます。

#### 【ドライタイヤ】

ダンロップ	フロント	KR337	PRO 100/485-12	
	リア	KR337	PRO 120/500-12	130/490-12
	フロント	TT93GP	PRO 100/90-12	
	リア	TT93GP	PRO 120/80-12	

レーシングレインタイヤの使用を認め、使用可能なタイヤを以下に記します。

#### 【ウェットタイヤ】

ダンロップ	フロント	KR345	100/48-12	
	リア	KR345	120/500-12	130/490-12

～3) タイヤウォーマー

ピット・パドック内では使用可能ですが、グリッド上およびピットレーン上における使用は余熱を含めて認められません。

上記を除いて HRC GROM Cup 技術仕様に準じます。

<https://www.honda.co.jp/HRC/event/hrcgromcup/regulation/>